

単元計画（外国語科）

I

単元の目標
を作成する

II

単元の評価規準
を作成する

III

「指導と評価の計画」
を作成する

◇外国語科における「内容のまとまり」は、五つの領域（下記）です。

- ・「聞くこと」
- ・「読むこと」
- ・「話すこと [やり取り]」
- ・「話すこと [発表]」
- ・「書くこと」

◇外国語科では、学習指導要領において言語「英語」の目標を五つの領域別で示しており、学年ごとの目標は各学校において設定することとしています。

◇「教科の目標」及び「内容のまとまり（五つの領域）ごとの評価規準等」に基づき、各学校が生徒の発達の段階と実情を踏まえ、学校の「学年ごとの目標」を設定した上で、単元ごとの評価規準を作成します。

1 単元の目標

環境問題について海外の生徒に自分の考えなどを伝えるために、話し手の内容を踏まえた上で、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

2 単元の評価規準（「書くこと」）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【知識】 ・It+be 動詞+～（+for～）+to 不定詞, how（など）to 不定詞, 主語+tell, want など+目的語+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。 【技能】 ・環境問題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句やIt+be 動詞+～（+for～）+to 不定詞, how（など）to 不定詞, 主語+tell, want など+目的語+to 不定詞などの文を用いて書く技能を身に付けている。	環境問題について海外の生徒に自分の考えなどを伝えるために、話し手の内容を踏まえた上で、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。	環境問題について海外の生徒に自分の考えなどを伝えるために、話し手の内容を踏まえた上で、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

3 指導と評価の計画

時間	ねらい（■）・主な言語活動等（丸数字）	知	思	態
1	■ 単元の目標を理解する。 ■ 教師の考えを聞き、説明の要点を聞き取る。 ① A L Tや教師の考えを聞き、自分の考えや気持ちを書く。 ② ①で書いた英文をペアで交換し、読み合う。 ③ 自分の考えや気持ちを相手に伝えるためにはどのように表現したらよいかを考え、全体で共有する。 ④ 教科書 Part 1 を読み、自分の気持ちなどを伝える表現に気付き、理解する。また既習表現も確認する。 ⑤ 教科書の英文を引用しながら、自分の立場を書く。			
2	■ 教師の考えを聞き、賛否とその理由を聞き取る。 ①「レジ袋の有料化」について、教師の考えを聞く。			
第1時から第7時までは、記録に残す評価は行わないが、毎時間のねらいに即して生徒の活動の状況を把握し指導に生かす。				
6	■ 教師の考えを聞き、賛否やその理由、具体例などを交えて自分の考えを書く。 ① 教師とやり取りを行い、既習事項を確認する。 ② メモを取りながら、教師の考えを聞く。 ③ メモを参考にしながら、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話す。 ④ ③で話した自分の考えを書き、生徒同士で読み合う。 ⑤ 教師のフィードバックを聞き、自分の表現を改善する。			
7	■ 海外の生徒の考えを聞き、自分の考えや気持ちなどをその理由や具体例などを交えて書く。 ① 海外の生徒からのビデオメッセージを視聴し、返信する英文を書く。 ② ①で書いた英文を交換し、ペアで読み合う。加筆や修正が必要かどうか意見を交換する。 ③ 交換した意見を基に①で書いた英文を修正し、メールを作成する。 ④ 内容面と言語面から単元の学習を振り返る。			
後日	パフォーマンステスト	○	○	○

単元ごとの目標は、学年ごとの目標を踏まえて設定します。

単元ごとの評価規準は、「内容のまとまり（五つの領域）ごとの評価規準」「学年ごとの評価規準」と同様に、単元ごとの目標を踏まえて設定します。

ここでは「書くこと」についての評価規準を示していますが、実際の指導に当たっては、「聞くこと」など他の領域の評価規準も設定することが考えられます。

単元の目標と評価規準を踏まえ、評価場面や評価方法等を計画します。

確実に全員分の記録を残すのはパフォーマンステストの機会としていますが、それ以外の授業においても、指導の改善や生徒の学習改善に生かすために、生徒の学習状況を確認することが重要です。

【参考】
国立教育政策研究所 Web サイト
>全国学力・学習状況調査
>中学校英語指導事例集

こちらのQRコードを読み取ると資料を御覧になれます。



授業計画（外国語科）

※ 単元計画（外国語科）の第6時の授業計画

- 1 目標
- ・ 教師の考えを聞き、賛否やその理由、具体例などを交えて自分の考えを書く。
- 2 評価規準
- ・ 話し手の内容を踏まえた上で、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。【思考・判断・表現】
- ・ 話し手の内容を踏まえた上で、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

3 第6時の展開

言語活動等	教師の指導のポイント
① 教師とやり取りを行い、既習事項を確認する。	・ やり取りの最後に本時で行う学習活動を説明し、生徒が学習の見通しをもつことができるようにする。
② メモを取りながら、教師の考えを聞く。	・ 目的に応じて、メモを取ったり情報を整理したりすることができるよう聞き取りのポイントを明らかにする。

教師の環境問題に関する考えを聞き、その要点や自分に何が求められているかを捉えます。

(5Rs: reducing, reusing, recycling, refusing, and repairing を確認した後で)

The idea of the 5Rs is very important to stop global warming. Which one is the easiest for you?

In my opinion, reducing is the easiest. I try reducing waste every day. For example, I eat all of my school lunch every day because food waste is a big problem in Japan. Also, I go shopping when I really need to, and I buy only necessary things. I use my shoes or bags for a long time. So reducing is the easiest for me.

This is my opinion. How about you? Please tell me your opinion.

※下線…聞き手に求められていること 波線…話し手の主張（要点）

Task 1: 「概要」「要点」「求められていること」「思考の整理」

5R → 大切. どれが簡単? 毎日学校で

私は reduce → school lunch を eat all 7-11で買い物

私は必ず何かを長く使う

バッグやシューズは長く使う

opinion

生徒が記入した聞き取りのメモです。キーワードを書いたり、日本語や記号を効果的に使ったりして情報を捉えています。

単元計画を基に本時の授業で身に付けさせる資質・能力を示します。

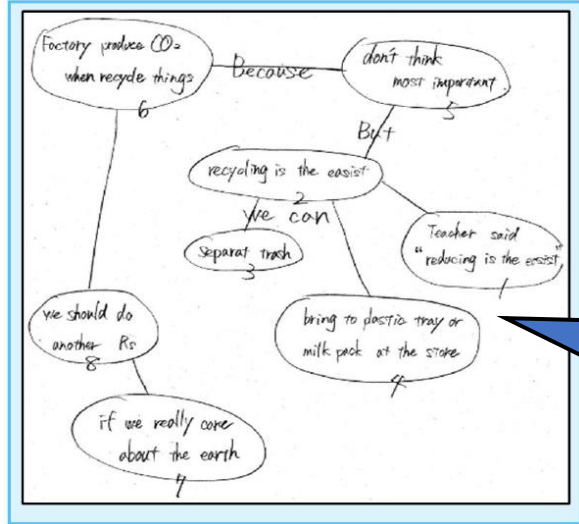
【導入】

生徒とやり取りをしながら、これまで学習したことを確認するとともに、この後に行うリスニングの内容に関連することについて話します。

【言語活動】

授業では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成します。

- ③ メモを参考にしながら、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話す。
- ・ 賛否やその理由、具体例などの述べ方を確認する。
- ・ 教師の考えを引用し、自分の立場を明らかにするよう促す。



マッピングでの情報の整理の様子です。この場面では、考えなどに番号を振って伝える順序を検討していることが分かります。

- ④ ③で話した自分の考えを書き、生徒同士で読み合う。
- ・ 自分の考えが明確か、理由などを述べているかなど、特に内容面について互いの意見を交換するよう助言する。
- ⑤ 教師のフィードバックを聞き、自分の表現を改善する。
- ・ 生徒の発表を取り上げ、全体で共有する。
- ・ 本時のねらいを踏まえ、表現内容の適切さと英語使用の正確さの視点から、全体にフィードバックを行う。

Task 2:

Ms. ... said, "reducing is the easiest". I don't think so. I think recycling is the easiest. We can separate trash and bring plastic tray or milk pack at the store. But I don't think recycling is the most important because factory produce CO2 when recycle things. If we really care about the earth, we should do another Rs more than recycle.

本時の終盤に生徒が書いた英文です。教師の考えを聞いて把握した内容に基づいて、自分の考えを具体例や理由とともに書いています。

- 【授業を振り返って】
- ☐ コミュニケーションを行う目的や場面、状況を明確に設定しているか
 - ☐ 題材の工夫（話題など）をしているか
 - ☐ 即興で伝え合うやり取りを行っているか
 - ☐ 領域を統合した言語活動を行っているか
 - ☐ 言語材料を言語活動と効果的に関連付けて適切に指導しているか